

金城大学短大だより No.47

平成21年12月15日発行 金城大学短期大学部 白山市笠間町1200番地〒924-8511 Tel.076(276)4411
 URL:<http://www.kinjo.ac.jp/> E-mail:tandai@kinjo.ac.jp



みなさん、エコしてますか？

CO₂排出量の削減目標が話題になっていますが、金城大学短期大学部でも、企画開発室が中心となりエコプロジェクトキャンペーンに取り組んでいます。

まだまだ小さな取り組みですが、身近な出来る所からやり始めることが大切。

学校の中でみつけたエコロジーへの取り組みをご紹介します。

○エアコンの設定温度は暖房時は20度。冷房時は28度。

○事務局、就職指導室でもマイカップを持参。

裏紙使用を励行。

○美術学科では課題でエコバックのデザインに取り組み、優秀な作品を商品化しました。

○金城祭では学園祭実行委員が呼びかけ、マイ箸持参で全模擬店10円引き、マイバック持参の呼びかけなどエコな金城祭を掲げました。

日本は国別のCO₂排出量が世界で5番目に多い国であり、また、CO₂の国別一人あたりの排出量も世界で9番目に多いそうです。まずは身近な節約を当たり前出来る様、教職員が率先して取り組みたいと思います。

文部科学省「学生支援推進プログラム」

“Face to Face” の就職支援～3つの強化策～

“Face to Face” の就職支援を行う本学が、この度、文部科学省の「学生支援推進プログラム」に選ばれました。これにより、①学科の特性に合わせた就職指導の強化、②専門員による学習指導（就職試験に向けた筆記試験対策）の強化、③専門員による求人開拓の強化について、それぞれの取り組みを始めました。

特に学習指導では、まず一般企業希望の1年生を対象とした小グループの勉強会を11月から毎日開催し、多くの学生が自主参加しています。この勉強会では、就職試験対策には欠かせない一般常識などの筆記試験対策を行うほか、1月からは履歴書記入指導や面接指導も行い、今まで学んできた基礎を実際の就職活動で実践できるよう繰り返し練習してい

きます。

昨秋からの経済情勢悪化により就職状況は厳しさを増しています。本学の行き届いた就職指導には定評がありますが、「3つ強化策」を加え、この難局を乗り越えるべく、さらなる就職支援に努めていきます。



就職支援講座 ～企業研究I「卒業生座談会」

ビジネス実務学科では、11月6日に「企業研究I」という講義の一環で、卒業生座談会を開催しました。テーマは「社会人と学生～求められるものの違いとその生活」。本講座は学生の就職促進を目的としたもので、卒業生に座談という形式で社会人としての生の声を伺いま



した。登壇いただきました卒業生は、この春社会人生活をスタートさせた山下裕里さん(ANA)、北川友実さん(北國銀行)、山下美哉さん(香林坊大和)、飯田将史さん(木村経営ブレーン) 新宅綾乃さん(ナナオ)の5名。現在の仕事を選んだ理由、社会人としての平均的な1日、社会人になってあらためて感じたこと、就職して得したこと、失敗談等のお話を伺い、最後に1年生へのメッセージを戴きました。雇用難や社会人となることに漠然とした不安を抱いていた学生達も、自分達とあまり年齢の変わらない先輩達の励ましを受けて、就職を積極的に考えるいい機会になったようです。卒業後も後輩のために時間を惜しまず協力いただいた金短OGOBの皆さんに感謝です。

卒業記念植樹シリーズ ③

平成21年夏、金城短大は小さな庭園の改修整備を行いました。場所は、短大本棟・美術学科棟・幼児教育学科実習棟・テニスコートに囲まれた一角。以前この場所は、クロマツが天を覆い、ツツジやツバキが無秩序に植栽され、大量のクモの巣が行く手を阻む放置園でした。平成20年度の卒業生による記念植樹事業によってこの場所は一変、四季を通じて緑や花を楽しめるちょっとした散策庭園となりました。

春先にはウメが咲き、新学期が始まればツツジ類が明るい彩りを添え、夏には大きなケヤキが涼やかな緑陰をつくり、秋にはキンモクセイが甘い芳香をただよわせ、晩秋のひとときモミジが鮮やかな紅葉の華を見せた後、冬空の下、サザンカが力強く花を咲かせ花弁を舞い散らす。

この散策庭園、「哲学の道」とまではいきま

せんが、自然の緑に身を委ねてゆつくりと散策してみれば、きっと普段は目に見えない何かに出逢い学ぶことができることでしょう。

金城は昔も今も、このような「遊学」あふれる学園として生き続けています。



白山を描こう！ 松陽小とスケッチ会

松陽小学校との共同企画として、夏休み中の8月7日、手取川の親水プラザ（辰口橋付近）で白山を描くスケッチ会を開きました。同校の子どもたち約50人の作品に、本学美術学科学生有志、教員有志がアドバイス。あいにくの曇り空で白山は見えませんでした。子どもたちは想像力たくましく、見事な作品を仕上げました。

最近はやや屋外での活動が難しいとのことですが、広大な風景を前に、幾分か子どもたちの野生が目覚めた様子でした。指導のお礼に、子どもたちからお菓子の分け前にあずかった学生もあり、引率の山下校長、吉見

教頭も目を細めておられました。

これらの作品は後日、第三回「白山を描こう展」にも出品され、山下校長から「来年も是非やりたい」とのエールを頂きました。



地震から復興した能登半島 ー最終公演ー

2007年3月に発生した「能登半島地震」は、度重なる被害と多大な損害をもたらしました。幼児教育学科では、全2年生が11、12月の週末を利用して3年間のボランティア公演を続けてきました。地震や長引く余震の影響から少しでも心の安らぎを与えてあげたい、と親



子を対象に「着ぐるみ劇・わくわく広場」を行ってきました。避難住宅の玄関先で暖かく迎えて頂いたおばあさまの温かい手、パンフレットに塗り絵をして元気に駆け込んできた子ども達の姿を思い出されます。参加した学生達のアンケートには、逆に元気づけられたり勇気を頂けた、とボランティアの心の昇華が多くの声としてまとめられていました。

11月21日の輪島を皮切りに行ってきた公演は、12月13日七尾会場をもって全て終了することになります。これまでの公演開催へのご協力頂いた全ての皆様に、心からのお礼と感謝を申し上げます。災害支援公演の終了報告とします。

耐震補強工事完了

短大部本棟の耐震補強工事が完了しました。耐震補強が必要な建物は、昭和56年以前の建物が対象であり、本学では短大部本棟が対象となっていました。

工事は8月上旬に着工し、後期授業に間に合うように9月末に完了しました。

外見上は鋼製のX字型の鉄骨ブレースばか

りが目立ちますが、コンクリート壁の補強工事も行っています。さらに、玄関のガラスははめ込み式カーテンウォールに、リズム室の灯り取りのトップライトは、すべて取替工事を行いました。

合わせて、本棟2階の木板張廊下の表面再処理、就職指導室の拡充工事も行いました。



新必修科目 地域美術演習

今年度より美術学科1年生は、必修科目として『地域美術演習』が新たに加われました。白山麓の歴史や気候、自然について事前学習した後、9月1～3日の白山合宿において課題別のグループでスケッチや映像等の取材をしました。課題は、油彩画、日本画、水彩画、案内チラシ、観光ポスター、マップ、映像、白山民話の紙芝居から選択し、その作品はきんしんギャラリーにて11月24～30日の期間に展示、成果を発表しました。



美化推進ポスター コンテスト



美化推進委員会は学生への清掃及び美化に関する意識を高めるために、毎年学内に美化推進ポスターを掲示してきましたが、本年度も総数43作品の応募があり、3学科別に審査しました。

それぞれの学科らしい、よいポスターばかりで、全作品に賞が贈られました。

応募してくれた方は学業の合間をぬって、本当によく頑張ってくれましたね。

これからも皆で校内に掲示されたポスターを見て、美化の意識を一層高め、校内をもっと美しくしてゆきましょう。

時代と次代を見据えた 保育士養成

愛知、三重、岐阜、福井、富山、石川の各地区の保育士養成校を会員校とする中部ブロックセミナーが、140名を超える参加者を得て、グランドホテル松任を会場に開催されました。(11/27～28) 地元の保育関係者にも多数ご参加いただき、かつてない地域密着型のセミナーとなりました。

第3分科会では、本幼児教育学科が学科をあげて取り組む「特化教育」(質の高い大学教育プログラムとして選定)の報告があり、他大学からも大きな関心が寄せられました。

子どもの健やかな成長と幸せのために、養成校は真摯にその役割を果たしていかなければならないことを実感する2日間でした。



2年生ってすごい！ ～幼児教育学科「実習報告会」より～

11月14日(土)に、幼児教育学科学生・教員全員が集合して、標記の行事を開催しました。これまで、2年生のみで行われてきた実習の総括を、こうした報告会として実施するのは初めてのことです。

12名の代表者によるシンポジウム形式で進めました。

2年生には、自らの実習の振り返りと保育者となるべくその自覚の醸成を、また、1年



生には、チューター制を活かして具体的な実習像を描かせるという目的です。

保育所・幼稚園の部では、入念な指導計画を、子どもの様子をしっかりと観察することの大切さを、失敗を恐れずにチャレンジを、学ぶものとしての強い意識を等が語られ、また、施設の部では、生活の場にお世話になるという謙虚さ、かけがえのない自己成長の場、私自身が変わることの潔さ、辛いことは自分磨きに通じること、その人に寄り添うことのうれしさ等をけれんみのない言葉で発信しました。

1年生には、不安の解消、現時点での課題と諸準備の必要性として繋がり、加えて、先輩の語りかけに強い感銘も受けたようです。感想文には、2年生の深い思いに涙が止まらなかったとも記されていました。「理論と実践の往還」を目の当たりにする思いであり、1年生の今後の“頑張り”に期待したいものです。



幼教「就職模擬面接会」開催

幼児教育学科では、2年生を対象に、就職に向けて10月15日と10月30日に私立保育園園長10名、私立幼稚園園長4名をお迎えして、「模擬面接会」を実施しました。

15日の個人模擬面接には117名、30日のグループ模擬面接には64名が臨みました。緊張の面持ちの学生達でしたが、現場の先生からの的確なアドバイスを頂き、気持ちを新たに就職に向き合うきっかけになりました。就職の問い合わせは、自らが行動し情報収集するように、又声は大きく、自分の気持ちを相手に伝わるように等、厳しくも温かい言葉を頂きました。

今後もより一層、社会の要請に応え得る人

材を送り出せるよう、適切な就職支援を行っていきたいと考えています。なお、幼稚園模擬面接会は、当初10月8日に予定していましたが、台風のために休校となり、10月30日に延期になりました。



ビジネス実務学科 資格取得者

国内旅行業務取扱管理者資格は観光関連の資格の中では難関であり、数少ない国家試験の1つです。短期大学ではカリキュラム上、合格は非常に難しいもので、旅行マネジメントコース設置以来、初の合格者となりました。

- 『国内旅行業務取扱管理者』合格
ビジネス2A 藤倉美佑貴

美術学科 受賞者

●デザイン・映像コース●

- いしかわコンピュータ・グラフィックス (CG) コンテスト2009 (静止画の部)
最優秀賞 島田 涼子 いしかわ宝船
最優秀賞 上乗まりな 雪化粧
- (動画の部)
優秀賞 宮本 果林 かわうそとさる
入選 斎藤志津子 鳶の墓
- 石川県デザイン展
銀賞 小坂 優真 Out of orderポスター&CDデザイン
銅賞 大阪 唯/小坂 優真/西出 彩織
白山ブランドエコバッグ

- 銅賞 長根尾勇太 paramore ポスター&CDデザイン
- 奨励賞 西出 彩織 昭和レトロ館内の店舗ポスター
- 石川県印刷工業組合イメージポスターコンペティション
最優秀賞 扇成 香澄
優秀賞 島田 麻美・西出 彩織
佳作 棒手 唯華・濱田 知美

●油画・日本画コース●

- 第14回七尾日創展
石川県議会議員賞 村井 美優
中能登町長賞 土田 竜也
幡野親類会賞 斎藤みゆり
たち画材賞 中谷 友紀・米沢 裕子
入選 虎尾 直樹
- 公募白山日創展
テレビ金沢社長賞 土田 竜也
尾口文化協会会長賞 村井 美優
奨励賞 本蔵 貴典
努力賞 斎藤みゆり・中谷 友紀・米沢 裕子
- 北國女流美術展 洋画部門
北國賞 吉田 彩
- ファッション・工芸コース●
- 現代工芸展石川県
テレビ金沢社長賞 北村 紗希
奨励賞 向井 志穂

保健室だより

短期大学部保健室は2階にあります。
毎日顔を出す人、2年間全く利用したことがない人など様々です。
昨年は延べ約1,500名の利用がありました。
保健室では、毎年春の健康診断、簡単なけがの処置、健康相談など行っています。
気軽にお立ち寄りください。

♥癒しグッズ=スライム♥

幼児教育学科森田先生からのプレゼントです。
スライムを触りながら、学生はいろんな話をしていきます。

この軟らかな手触りがなんともいえず気持ちよく、心も柔らかくしてくれているようです。



平成20年度 金城学園財務概要

消費収支計算書

消費収入の部	
科目	金額
学生生徒納付金	2,349,178
補助金	804,087
その他	177,286
基本金組入額	-225,260
消費収入の部(合計)	3,105,291

(単位：千円)

消費支出の部	
科目	金額
人件費	1,997,598
教育研究経費	669,204
管理経費	478,084
その他	111,206
消費収入超過額	-150,801
消費支出の部(合計)	3,105,291

貸借対照表

資産の部	
科目	金額
固定資産	9,660,757
有形固定資産	9,325,605
その他の固定資産	335,152
流動資産	2,629,131
資産の部(合計)	12,289,888

(単位：千円)

負債・基本金・消費収支差額の部	
科目	金額
固定負債	2,371,428
流動負債	891,933
基本金	10,707,973
消費収支差額	-1,681,446
負債・基本金・消費収支差額の部(合計)	12,289,888

第34回 金城祭

10月24、25日、第34回金城祭が行われました。今年は、県内4大学が学園祭同日開催という難しい日程にもかかわらず、北陸最大規模の模擬店60店舗を構え、多くのお客様に来ていただき、盛大に行うことが出来ました。恒例のゲストライブに加え、新たな挑戦として専門領域に関わる講演会や、乳がんの自己検診法、劇団による公演などを企画し、オリジナリティあふれる学園祭に仕上がりました。



同窓会だより

今年度、同窓会では初めて「金城祭同窓会招待券」を発行しました。事前に金城祭のご案内に引換券を付けて発送させていただき、当日くじ引きで500円又は100円の券と交換いたしました。次年度もたくさんご来室いただき、より活動が盛んになればと願っています。

新設しました!→同窓会HP <http://www.kinjo-dosokai.jp/>

一度アクセスして下さい。 [hiip://www.kinjo-dosokai.jp/mobile/](http://www.kinjo-dosokai.jp/mobile/)



大学案内・募集要項

<http://telemail.jp>

テレメール/資料請求受付 (24時間)

●音声ガイダンスに従って資料番号を入力して下さい。

IP電話 050-2015-0555

●資料請求番号 160794 2日ほどで資料が届きます。

※お急ぎの場合は、本学へ直接ご連絡下さい。



KINJO

編集後記 不況の影響で、学生の就職活動もかつてない程の苦戦を強いられています。経営者や採用担当者の方々! 未だ就職の決まらない多くの有能な金短生にぜひチャンスを与えて下さい。必ずや皆さんの期待に応えてくれる筈です。 (K.I)